

第1回 京都市音羽児童館運営協力会の報告

去る4月30日（金）に京都市音羽児童館第1回運営協力会を実施しました。
今回は運営協力会を定員制にして同日に開催の予定をしておりましたが4月25日に緊急事態宣言が発出されたため、会議形式から紙面及びWeb形式（HP・ブログ）に変更して第1回開催と致しました。

日 時：令和3年4月30日（金） 11:30より

場 所：音羽児童館 育成室

参加者：音羽自治連合会 会長 酒井氏

音羽小学校 鍛治 校長先生

音羽自主防災会・音羽体育振興会・少年補導委員会音羽支部

音羽消防分団・音羽小学校 PTA・永興小金塚こども園園長・その他

洛和福祉会 子ども未来事業部

音羽児童館 館長 北口館長 以下5名

※実際は参集予定でしたが、都合により紙面配布での確認としました。

開 会：

挨拶

北口 克巳 館長

運営委員長

選任承認 酒井 孝順 氏

自己紹介

音羽児童館運営目標

- 一つ 子どものための拠点となろう
- 一つ 地域と連携し、子どもを育もう
- 一つ 利用者の困りごとがわかる場所にしよう
- 一つ 学校と家庭の架け橋となろう
- 一つ 自分の強みを見つけ、磨きをかけよう

○今年度の地域関連の行事予定の依頼確認を行いました。

交通安全教室⇒音羽交通対策協議会

防火救急啓発教室⇒洛和総務室・山科消防署・消防分団頃

防犯啓発教室⇒山科署 防犯推進委員会 音羽支部

○その他協力事業依頼予定を告知しました。

洛和将棋教室⇒地域の支援 可能性を探る

ステーション事業について 民生児童福祉委員に呼びかけ

「アンガーマネジメント」 「気づいて僕のこと」 「最近の子どもの様子」

先般、京都府に緊急事態宣言が発出されたことを受け、今後の事業開催については音羽小学校・児童館運営協力会に実施確認を行い、地域児童の安心・安全を担保すべくその意識を持って頂き、事業運営を展開していく確認を紙面で実施し、閉会の報告と致しました。